

市町村名：

日本語学習支援における地域の連携状況に関するアンケート

※本調査において、「ボランティア日本語教室」は、ボランティアグループ、国際交流協会、NPO 法人等が主催の日本語教室を表します。

【問1】 貴市町村において、ボランティア日本語教室は、どのような役割を果たしていると思いますか。(複数回答可)

- (1) 日本語習得の場
- (2) 生活情報提供・相談の場
- (3) 学習者同士の交流・情報交換の場
- (4) 日本人と外国人住民の交流・相互交流の場
- (5) 地域社会に参画するきっかけを提供する場
- (6) その他(具体的に：)
- (7) 現在のところ、教室の状況を把握していない

【問2-1】 これまで、貴市町村内のボランティア日本語教室と連携を行ったことがありますか。

- (1) ある
- (2) ない(→問3へお進みください)

【問2-2】 「ある」と答えた市町村にお尋ねします。連携内容を次の中から選んで回答してください。(複数回答可)

- (1) 運営費等の助成、補助
- (2) 教室開催場所の提供(使用料の減免等)
- (3) 日常的なやり取り(情報の提供、相談対応等)
- (4) 学習者や日本語支援ボランティア募集の広報
- (5) 日本語支援ボランティア養成講座の開催
- (6) 外国人転入手続きの際にボランティア日本語教室を案内
- (7) 小・中学校への日本語学習支援者の派遣
- (8) ボランティア日本語教室のネットワーク会議等の開催
- (9) 市町村の行う多文化共生施策について情報提供を行う会議等の開催
- (10) 国際交流イベント等への参加を促進
- (11) その他(具体的に：)

